

材料系エネルギーコース

基幹産業の省資源，省エネルギー化から，
エネルギー分野を支える金属・有機・無機
系の新規材料開発までを幅広く網羅

材料系では，

A群：金属， B群：有機材料， C群：無機材料
の各分野ごとに専門の科目群を構成している。

A群， C群：大岡山・すずかけ台
B群 : 大岡山

材料系におけるカリキュラムの比較

エネルギーコース

材料コース

修了単位数

30単位以上

30単位以上
(34から変更)

選択・専門科目

- ・エネルギー学理講義群
- ・専門学理講義群
→各系のなかで履修

- ・専門講義群
→金属, 有機, 無機の
同一科目群のなかで履修

講究科目群

エネルギー講究
S1~S2(修士)
S3~S5(博士)
エネルギー講究
F1~F2(修士)
F3~F5(博士)



材料科学講究
S1~S2(修士)
S3~S5(博士)
材料科学講究
F1~F2(修士)
F3~F5(博士)

<注意> 研究室と一緒に講究を行っていても, 履修申告の際には自コースの科目を間違えずに申告する.

専門学理講義群

材料系の専門科目群にはコース間で相互の「推奨科目指定」がある

エネルギーコース修士課程専門科目群(学修案内表M2)

(例)

エネルギー
コース

ENR.J405.L	材料組織の形成と拡散 (Microstructure Evolution and Diffusion in Metals)	2-0-0	ACEEES対応科目 ○ 奇数年度: 英語開講
ENR.J420.L	金属の相変態と組織制御 (Phase Transformation and Microstructure Control)	2-0-0	ACEEES対応科目 材料コース開講科目 (MAT.M411) ○ 奇数年度: 英語開講

材料コース修士課程専門科目群(学修案内表M2)

(例)

材料コース

MAT.M411.L	金属の相変態と組織制御 (Phase Transformation and Microstructure Control)	2-0-0	○ 奇数年度: 英語開講 E 偶数年度: 日本語開講
MAT.M418.L	材料組織の形成と拡散 (Microstructure Evolution and Diffusion in Metals)	2-0-0	エネルギーコース開講 科目(ENR.J405) ○ 奇数年度: 英語開講 E 偶数年度: 日本語開講



材料系における修士論文研究関連行事の比較

エネルギーコース

材料コース

修士論文研究中間発表(M2): 材料系として一緒に実施
〈各群ごとに方法と日程を検討〉

2018年度 A群:8月31日@大岡山, B群:10月(予定)@大岡山

中間発表会以外にエネルギーコースでは
ポスター発表会(+交流会)を実施(例)2018年1月29日
◎エネルギー協創プロジェクト(修士)
◎エネルギー学理実践研究A(博士)

修士論文研究発表: 各コースごとに実施

2月5日@大岡山

2月6日-15日@大岡山・すずかけ台
(A, B, C各群ごとに開催)